



We Serve

ライオンズクラブ国際協会330-A地区(東京)

Lions Clubs International District330-A(Tokyo)

TEL 03-3524-1400 FAX 03-3524-1501(受信)

キャビネット事務局：〒104-0045 東京都中央区築地2-2-1 築地細田ビル8F

Cabinet Office:8F, Tsukiji Hosoda Bldg., 2-1, Tsukiji 2 chome, Chuo-ku, Tokyo, 104-0045 Japan

E-MAIL cab@lions330-a.org URL http://www.lions330-a.org

2004年5月13日

ライオンズクラブ国際協会330-A地区
各ライオンズクラブ会長 様

330-A地区
キャビネット幹事 清水 治

4月17日(土)東京プリンスホテルにおいて開催されました、第50回年次大会におきましては、各ライオンズクラブ・メンバー各位のご協力により、滞り無く終了できましたこと厚くお礼申し上げます。

代議員総会および各分科会における決議事項ならびにシンポジウムについて下記のとおり報告いたします。

なお、後日「議事録」を作成し、各クラブ会長および代議員各位にご送付申し上げます。

330-A地区第50回年次大会決議等報告書

【代議員総会】

1. 2004—2005年度330-A地区ガバナー選出の件 (地区ガバナー提案)

東京新宿ライオンズクラブ所属の山浦晟暉(やまうら せいき)氏が、ガバナーエレクトに出席代議員の満場一致で選出されました。

2. 2004—2005年度330-A地区副地区ガバナー選出の件 (地区ガバナー提案)

東京上野東LC所属の中村保彦(なかむら やすひこ)氏が、次期副地区ガバナー予定者に出席代議員の過半数以上の賛成投票を得て選出されました。

3. 各分科会の審議を経て、分科会委員長の報告通り代議員会で承認決定された。

【政策・会則分科会】

(1). 「副地区ガバナー選挙に関する規定」付則第2条(この規定の改版は、330-A地区のキャビネット会議を経て年次大会における決議によるものする)を削除する
(地区ガバナー提案)

原案通りで可決承認された。

(2). 「330-A地区の分割について継続審議する」ことを当面の間停止する件
(地区ガバナー提案)

原案通りで可決承認された。

【経理分科会】

(1). 2003—2004年度330-A地区上半期会計報告書承認の件
(地区ガバナー提案)

原案通りで可決承認された。

(2). 2002—2003年度330-A地区会計報告書承認の件
(地区ガバナー提案)

第4回キャビネット会議に審議を委任することを決める。

(3). 2004—2005年度地区費として1メンバー1ヶ月550円拠出の件
(地区ガバナー提案)

原案通りで可決承認された。

(4). 2004—2005年度地区特別運営費として1メンバー当たり200円拠出の件
(地区ガバナー提案)

原案通りで可決承認された。

(5). 2004—2005年度地区大会費として1メンバー1ヶ月100円拠出の件
(地区ガバナー提案)

原案通りで可決承認された。

(6). 2004—2005年度地区特別大会費として1メンバー1ヶ月50円拠出の件
(地区ガバナー提案)

原案通り可決承認された。

(7). 2005年3月より6ヶ月間行われる日本国際博覧会(愛・地球博)支援事業(未来を託す青少年を招待する)を協賛する為、メンバー1名あたり金1,000円を拠出する件
(地区ガバナー提案)

原案の通り可決承認された。

(8). 2005年2月長野県で行われるスペシャルオリンピックスを支援するため協賛金として、メンバー1名あたり金300円を拠出する件
(地区ガバナー提案)

原案の通り可決承認された。

(9). 2003—2004年度において実施されたアフガニスタン教育支援に関する会計処理・金銭の出納について、調査委員会を設けて調査する。調査委員会は、今期中に調査に着手し、来期の早い時期にその調査結果をとりまとめ、今期ガバナー及び次期ガバナーに報告する件
(書面により緊急提案され、代議員会において当分科会に付議された提案)

原案の通り可決承認された。

【会員・IT・エクステンション・LCカード分科会】

(1). 2004—2005年度330-A地区アクティビティ・スローガン

東京新宿LC提案のスローガン「叡知を絞り、皆で考え、共に行動!」が満場一致で承認された。

- 4, シンポジウム 下記の各分科会毎にシンポジウムが開かれ、熱心且つ有意義に討論され、その要旨が代議員総会に報告された。

【会員・IT・エクステンション・LCカード分科会】

テーマ1 「会員増強とリテンションについて」

テーマ2 「エクステンションの推進について」

新クラブ結成の体験談の発表、低年会費クラブの発表など熱心な意見

交換が行われ、会員増強にはまだまだ可能性が残されていることを再認識した。

【アクティビティ（１）分科会】

テーマ１．「日本の盲導犬の歴史と今日の活動と現実について」

日本の盲導犬のついて約３０分の講演があり、深く感銘を受けました。

献血・骨髄移植推進委員会、献腎・献眼オープニングアイス委員会は今後従来通り継続する。

なお、年１回両委員会合同のＰＲを兼ねたアクティビティを行う。

【アクティビティ（２）分科会】

テーマ１．「ＬＣＩＦ」について

テーマ２．「海外支援の必要性について」

各担当委員長より報告があり、熱心な質問と討議がなされ、概ね両テーマとも現在のキャビネット活動は評価されました。

「海外教育支援」は一年間では終わらず、数年にわたるケースが多いので、今後は特別委員会等を設け、透明性の高い継続支援ができるシステム作りが必要であることで一致いたしました。

【アクティビティ（３）分科会】

テーマ１．「ＹＥプログラムの現状と将来について」

担当委員長より現状につき説明があり、今後ＹＥプログラムを各クラブへＰＲし、積極的に参加を働きかける。ホスト家庭の増加を計ることが望ましい旨総括した。

テーマ２．「薬物乱用防止活動の現状と今後の課題について」

担当委員長より現状の説明があり、その後、今後も

① 認定講師の質向上を図る

② 「薬物乱用防止教育認定制度」を全国へ更に発信し、活動を実施する準地区を増加させる

③ 合成麻薬「MDMA」が身近に容易に手に入り、低年齢化が顕著になってきているので、更なる啓蒙活動を小学校等へも広げる必要がある事などを再認識した。

以 上